2025 年度 人文社会科学部後援会支援事業報告書

報 告 者:法律経済学科 福田智子

事業区分:学生の教育研究活動支援

実施内容:実地学習(タカオネでのゼミ合宿)の交通費補助

実 施 日:2025年10月8日(水)から9日(木)

参加学生数:20名(3年生10名、4年生10名)

民法 I ゼミナール (法律経済学科) では、ゼミ生及び卒業生との交友を深めるため、2025 年 10 月 8 日 および9日に宿泊施設タカオネ(東京都八王子市高尾町2264)などにおいてゼミ合宿を行いました。



合宿所タカオネにて集合写真

▶ ゼミ合宿(1 日目)

水戸駅から宿泊施設「タカオネ」に向かう途中、新宿で参加者全員が昼食を共にした後、宿泊施設のある 高尾山口駅まで電車で移動しました。到着後は会場を貸し切り、民法ゼミナールを開催しました。ゼミナー ルでは、3年生による前期の学修内容に関する発表や、卒業生とのディスカッションなどを行いました。通 常のゼミとは異なり、卒業生からは在校生の報告へのコメントが寄せられ、在校生からは公務員としての仕 事内容や試験勉強の方法などについて質問があり、大変充実した時間となりました。ゼミナール終了後は、 参加者全員でバーベキューによる夕食を楽しみ、その後には焚き火も囲みました。昼食時には卒業生とあま り話す機会がなかった在校生も、バーベキューや焚き火、さらには二次会を通じて気軽に交流できるように なり、在校生同士の親睦も一層深まったようでした。



水戸駅発

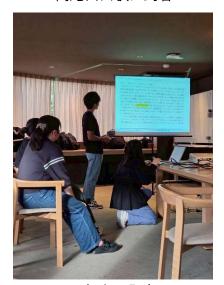


新宿にてビュッフェ



高尾山口駅に到着





3年生の発表















バーベキューや焚火などで先輩などといろいろなことについて語り合いました

◆ ゼミ合宿(2日目)

合宿 2 日目は、チェックアウト後に練馬へ移動し、ワーナー・ブラザース スタジオツアー東京の没入型 エンターテインメント施設「ハリー・ポッター」を訪れ、映画の世界を終日体験しました。普段のゼミとは 異なる雰囲気の中で、映画制作の裏側や演出の工夫、空間づくりの方法などを実際に見学し、法学とは異なる視点から「物語を構築する力」や「表現の多様性」について考えるきっかけとなりました。また、学生同士や教員との交流もより深まり、学びとリフレッシュの両面で充実した一日となりました。









後援会からの支援は水戸から宿泊施設までの公共交通機関(交通費)に充てさせて頂きました。このような貴重な機会を下さった人文社会科学部後援会に対し、心から厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。